

テレビの大画面で、AIキャラクターとの会話が楽しめる新サービス「AQUOS AI」に対応  
「Advanced RGB 量子ドットリッチカラー」により、深みのある鮮やかな色表現が可能

## 4K mini LEDテレビ『AQUOS XLED』計7機種を発売

シャープは、新サービス「AQUOS AI」に対応した4K量子ドット/mini LEDテレビ『AQUOS XLED』の新製品<X9A/X7Aライン>計7機種を発売します。高い輝度と豊かな色表現による“極上の視聴体験”を提供します。



AQUOS XLED

<4T-65X9A>設置イメージ

新製品は、AIキャラクターとの会話が楽しめる新サービス「AQUOS AI」に対応しました。当社独自の生成AI技術を活用し、ユーザーに寄り添った自然な会話を実現するほか、コンテンツ選びや使い方の相談もできます。

<X9Aライン>は、高輝度・広色域かつ反射を抑える「N-Black Wideパネル」を搭載しました。mini LEDバックライトのきめ細かな明暗制御が進化。光の3原色赤・緑・青それぞれが高い色純度を持つ新開発の「Advanced RGB 量子ドットリッチカラー」により、赤や緑をより深く鮮やかに表現します。光を受けて艶めく車体の深紅や、光の差し込み方で濃淡が変わる森林の緑を豊かに描き分け、映像全体にリアリティをもたらします。

音響システムも進化しました。画面下部のスピーカーに前向き25°の傾斜をつけたほか、リフレクター(※1)に、イルカが音波を発信する上あごの構造を応用した「ネイチャーテクノロジー」を採用。音をテレビ正面方向に導くことで、視聴者側への音の放出効率が、当社従来機比約40% (※2) 向上しました。ナレーションや歌声など、人の声をクリアに届けます。

AIがコンテンツに応じて画質や音質を自動で調整する「AIオート」モードも進化。<X9Aライン>は、人感センサーの搭載により、視聴者の位置や人数、動きなどを検知し、状況に応じて映像や音のバランスを自動で補正します。また、テレビの前からしばらく人がいなくなったり、うたた寝したりしているときは、自動で画面をオフ。節電にも配慮しています。

### ■ 主な特長

1. 光の3原色それぞれが高い色純度を持つ新開発の「Advanced RGB 量子ドットリッチカラー」を搭載<X9Aライン>
2. 新開発スピーカーと「ネイチャーテクノロジー」を採用(※2)したリフレクターにより、音を正面方向に導くことで、クリアで聞きやすい音を実現
3. 人感センサーが視聴位置や動きを検知し、画質・音質を自動調整するほか、席を離れたときは画面をオフにして節電をサポート<X9Aライン>

品名	愛称	形名		希望小売価格	発売日	当初月産台数
4K mini LED テレビ	AQUOS XLED	X9A	4T-75X9A/65X9A 55X9A	オープン	2026年6月20日	計28,000台
		X7A	4T-65X7A/55X7A 50X7A/43X7A		2026年5月23日	

※1 スピーカーから出る音を反射し、前方に導く構造。

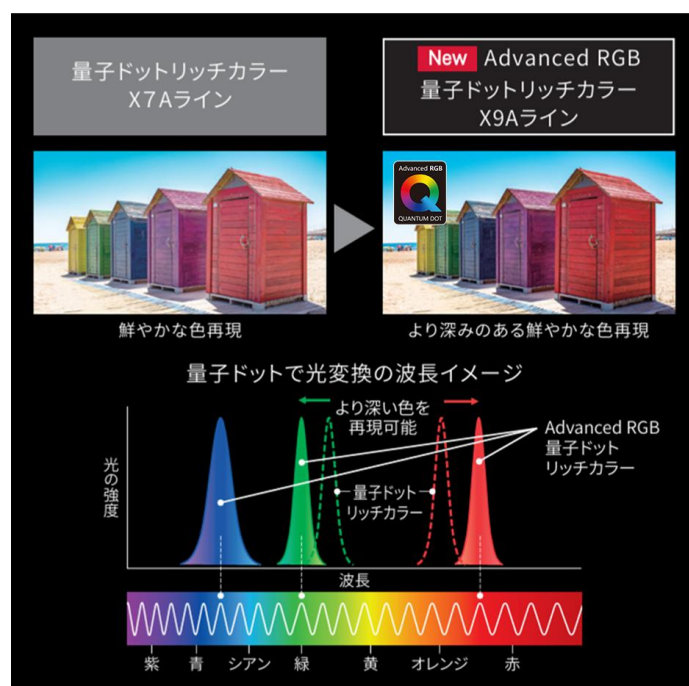
※2 ネイチャーテクノロジーは、<4T-75/65/55X9A、4T-65/55/50X7A>に採用。<4T-65X9A> (2026年) と<4T-C65HP1> (2025年) 搭載のメインスピーカーにおける放出効率の比較において。

## ■ 主な特長

### 1. 光の3原色それぞれが高い色純度を持つ新開発の「Advanced RGB 量子ドットリッチカラー」を搭載<X9Aライン>

<X9Aライン>は、mini LEDバックライトの明暗制御が進化しました。加えて、新開発の「Advanced RGB 量子ドットリッチカラー」を搭載。独自に配合した量子ドットを用いたシートにより、光の波長変換技術がさらに進化し、光の3原色赤・緑・青それぞれを高い純度で表現します。赤や緑がより深く鮮やかに映える映像を実現しました。「量子ドットリッチカラー」搭載の<X7Aライン>と比べ、約1.4倍のカラーボリューム（※3）を有しています。

また、高輝度・高色域かつ反射を抑える「N-Black Wideパネル」を採用<X9Aライン>。外光などの映り込みを抑えるので、明るいリビングでも引き締まった黒を表現します。さらに、視聴位置による色変化を軽減することで、斜めから見ても美しい映像を楽しめます。



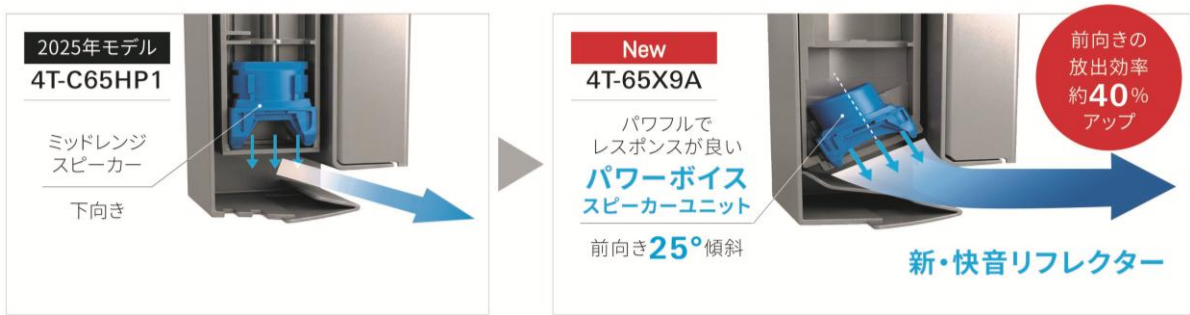
「量子ドットリッチカラー」と「Advanced RGB 量子ドットリッチカラー」の違い（イメージ）

※3 <4T-65X9A>と<4T-65X7A>の比較において、<X7Aライン>は「N-Black Wide SEパネル」を搭載（<4T-65/55X7A>）。カラーボリュームとは、色域と最大輝度を掛け合わせた当社独自の指標。数値が大きいほど、明るいシーンでも豊かな色表現が可能。

### 2. 新開発スピーカーと「ネイチャーテクノロジー」を採用（※2）したリフレクターにより、音を正面方向に導くことで、クリアで聞きやすい音を実現

<X9Aライン>は、新音響システム「AROUND SPEAKER SYSTEM ++（ア라운드 スピーカー システム ダブルプラス）」を採用しました。本体上部に「ハイトスピーカー」を搭載したほか、高音域を横方向へ放出する「サイドスピーカー」を増設。上下左右から立体的で奥行きのある音が届くことにより、映像との一体感を生み出します。

画面下部の「パワーボイススピーカーユニット」には、前向き25°の傾斜を加えました。あわせて、イルカが効率よく音波を発信する特徴に着想を得た新開発の「快音リフレクター」により、視聴者側への音の放出効率を当社従来機と比べ約40%（※2）向上。ナレーションや歌声などの人の声によりクリアで聞きやすく、臨場感あふれるサウンドを提供します。



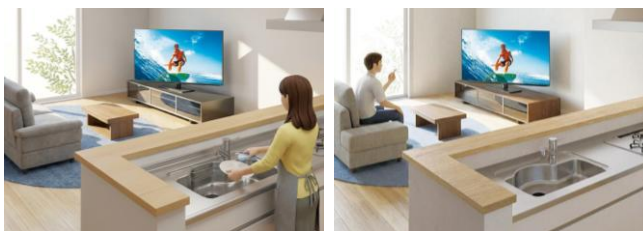
画面下部の音響構造（イメージ）



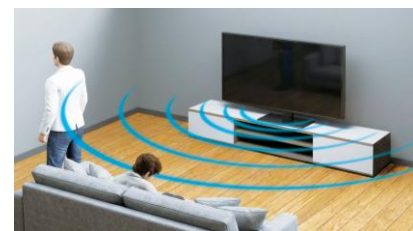
「ネイチャーテクノロジー」を応用したリフレクター（イメージ）

### 3. 人感センサーが視聴位置や動きを検知し、画質・音質を自動調整するほか、席を離れたときは画面をオフにして節電をサポート<X9Aライン>

新画像処理エンジン「Medalist S7」により、画質と音質を自動調整する「AIオート」がさらに進化しました。「AIオート好み設定」を新たに搭載。「映像の好み」「颜色の好み」「黒表現の好み」を簡単にカスタマイズ可能です。たとえば「映像の好み」は、「ビビッド」「標準」「ソフト」の3つから選択でき、好みに応じた映像表現に自動で調整します。人感センサー搭載の<X9Aライン>は、視聴者の位置や距離を自動で検知。視聴距離に応じて輝度やコントラスト、スピーカーの出力バランスも自動で調整します。また、しばらく席を離れたときやうたた寝を検知すると自動で画面をオフにします。



視聴位置に応じた画質と音質調整（イメージ）



しばらく席を離れたときやうたた寝を検知すると、画面をオフ（イメージ）

## ■ 仕 様

品 名		4K mini LEDテレビ		
形 名		4T-75X9A	4T-65X9A	4T-55X9A
パ ネ ル	画 面 サ イ ズ (横×縦/対角)	75V型 (165.0×92.8 / 189.3cm)	65V型 (142.8×80.4 / 163.9cm)	55V型 (121.0×68.0 / 138.8cm)
	使 用 パ ネ ル	N-Black Wideパネル		
ス ピ ー カ ー		ツイーター 4個、ミッドレンジ 4個、 サブウーハー 1個、ハイトツイーター 2個、 ハイトミッドレンジ 2個		
音 声 実 用 最 大 出 力 ( J E I T A )		100W		
本 体 寸 法 テーブルスタンド装着時 (幅×奥行×高さ)		166.7 × 33.0 × 102.1cm (※4)	144.3 × 26.3 × 89.4cm (※4)	122.4 × 24.0 × 77.1cm (※4)
本 体 質 量 テーブルスタンド装着時		約48.5kg	約33.5kg	約24.0kg

品 名		4K mini LEDテレビ			
形 名		4T-65X7A	4T-55X7A	4T-50X7A	4T-43X7A
パ ネ ル	画 面 サ イ ズ (横×縦/対角)	65V型 (142.8×80.4 / 163.9cm)	55V型 (121.0×68.0 / 138.8cm)	50V型 (109.6×61.6 / 125.7cm)	43V型 (94.1×52.9 / 108.0cm)
	使 用 パ ネ ル	N-Black Wide SEパネル		N-Blackパネル	
ス ピ ー カ ー		ツイーター 2個、ミッドレンジ 4個、 サブウーハー 1個			ツイーター 2個、 ミッドレンジ 2個、 サブウーハー1個
音 声 実 用 最 大 出 力 ( J E I T A )		65W		50W	
本 体 寸 法 テーブルスタンド装着時 (幅×奥行×高さ)		144.6 × 26.3 × 89.6cm (※4)	122.6 × 21.7 × 77.2cm (※4)	111.0 × 21.8 × 70.8cm (※4)	95.7 × 21.8 × 62.1cm (※4)
本 体 質 量 テーブルスタンド装着時		約29.0kg	約21.5kg	約17.0kg	約15.0kg

※4 画面角度（左右）を最大まで調節時、5mm程度高くなる場合があります。

### <シャープについて>

シャープは、110年以上にわたり、エレクトロニクスを中心に、多くの世界初・業界初の革新的な製品や技術を開発してきました。経営信条「二意専心 誠意と創意」に基づき、コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を定め、人々の「暮らす」と「働く」のあらゆるシーンに寄り添う独創的なモノやサービスを通じ、「新しい文化」を創造する企業を目指しています。

【 ウェブサイト 】 <https://corporate.jp.sharp/> (画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>)  
 【 本 社 】 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目1番25号  
 【 お問い合わせ先 】 お客様相談窓口 ☎ 0120-001-251